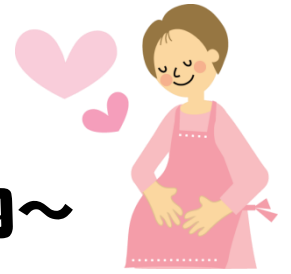




## 加東市妊娠・出産・子育て安心応援事業 ～不妊症治療費助成事業のご案内～



加東市では、妊娠・出産・子育て安心応援事業の一環として、不妊症治療費用の助成をしています。医療機関において専門医より不妊症と診断された方で、以下の検査や治療にかかる費用（保険診療外）を助成します。

対象者	<u>婚姻をしている夫婦（事実婚を含む）</u> であって、下記のいずれにも該当する方 ① 不妊症の検査・治療をした期間及び申請日において、妻が加東市の住民基本台帳に記録されている方 ② 不妊症の検査・治療をした期間の初日の妻の年齢が43歳未満の方 ③ 不妊症であると医師の診断を受けている方 ④ 助成を受けようとする不妊症治療の治療費について、他の地方公共団体が実施する不妊症治療に対する助成を受けていない方	
事業の内容	★不妊症の検査	・不妊症のリスク因子の検査（裏面参照）
	★不妊症の治療	・低用量アスピリン療法 ・ヘパリン療法（ヘパリン在宅自己注射療法及びヘパリンイド（ダナパロイドナトリウム）を使用するものを含む）
助成費用	<b>1年度内 150,000円(上限)</b> 通算助成回数は制限なし	
申請期限	<u>○一連の治療が4月から12月までの間に終了した方</u> →治療終了日の属する年度内 <b>3月31日</b> まで <u>○一連の治療が1月から3月までの間に終了した方</u> →治療終了日の翌日から <b>90日以内</b>	
申請に必要なもの	不妊症治療費助成金交付申請書兼請求書（※1）に以下の書類を添えて申請 ① 医療機関が発行した領収書 ② 不妊症治療受診等証明書（※2） ③ 不妊症治療受診等証明書（薬局用）（※3） ④ 夫婦が別世帯の場合は裏面表に該当する証明書 ⑤ 夫婦が事実婚の場合は事実婚関係に関する申立書（※4）及び戸籍謄本等、法律上の配偶者がいないことを証明する書類 ※1、2、3、4の用紙はホームページからダウンロードできます。	
利用の相談・申し込み	〒673-1493 加東市社50番地 加東市子育てスマイルセンター（市役所2階 健康課） TEL：43-0432	

不育症リスク因子の検査内容

一次スクリーニング	抗リン脂質抗体	抗カルジオリピン $\beta_2$ グルコプロテインI (CL $\beta_2$ GP I) 複合体抗体
		抗カルジオリピン (CL) I gG抗体
		抗カルジオリピン (CL) I gM抗体
		ループスアンチコアグラント
	夫婦染色体検査	
選択的検査	抗リン脂質抗体	抗PE I gG抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)
		抗PE I gM抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)
		抗PS/PT抗体 (抗フォスファチジルセリン依存性抗プロトロンビン抗体)
		ネオ・セルフ抗体 (抗 $\beta_2$ GP I/HLA-DR抗体)
	血栓性素因スクリーニング (凝固因子検査)	第XII因子活性
		プロテインS活性又はプロテインS抗原
		プロテインC活性又はプロテインC抗原
		APTT (活性化部分トロンボプラスチン時間)

夫婦別世帯の場合の必要書類

夫が日本国籍の場合	戸籍謄本 (抄本)
夫が外国籍の場合	妻の戸籍謄本 (抄本)
夫及び妻が外国籍の場合	婚姻をしていることを証明する書類 (外国語による書類の場合は日本語訳を添付すること。)

R6.4 改正